

(報告事項)

2024年1月23日

2024年度(令和6年度)国際放送番組編成計画について

2024年度(令和6年度)の国際放送番組編成計画について、別冊のとおり策定したので、報告する。

2024年度(令和6年度)
国際放送番組編成計画

国際放送局

NHK

目次

1. 放送番組時刻表 ～別表～	
2. 編成計画の要点	2～4
3. 新設番組等の概要	5
4. 放送時間等	6～8
(1)放送時間(1日)	
(2)部門別定時放送時間および比率(週間)	

実施期日 2024年4月1日(月)

2. 編成計画の要点

(1)NHKワールド JAPAN テレビ(英語・外国人向け放送)

国際放送の基幹サービスである、英語によるテレビ放送。日本・アジアの視点から最新のニュースや多彩な番組を、世界に向けて発信。

- 日本の視座に立った信頼される確かな情報で世界に貢献
 - 日本の視点やアジアの立地を生かしたニュースや、専門性を生かした深い解説を強化し、世界の視聴者の理解を助ける情報を提供する
 - 国際放送のフラグシップとなるドキュメンタリー枠を新設 調査報道番組も充実させ、グローバルな課題に向き合う

- 日本の魅力や取り組みを伝えるコンテンツの充実
 - 気候変動や高齢化社会などグローバルな課題について日本の先進的な取り組みを発信し、持続可能な社会の構築に寄与
 - インバウンドの復活を受け、日本の地域や文化の魅力・価値を掘り下げる

- 国内放送との連携やデジタル活用により、効率的な展開を推進
 - 企画段階からの一体化制作など、国内番組との連携を強化
 - NHKスペシャルなどドキュメンタリー番組の英語化を拡充
 - VODやSNS・外部プラットフォームなどへの展開を強化し、効果的・効率的に提供

- 訪日・在留外国人向け情報発信の充実
 - 訪日・在留外国人の安全・安心を支える情報を発信
 - 多様性を支え相互理解を促進するコンテンツを強化

(2)NHKワールド JAPAN ラジオ(多言語・外国人向け放送)

17言語で展開する音声サービス。日本の最新ニュースや日本語を学ぶ語学番組、リスナーとの交流番組などを世界に向けて発信。

- 多様なメディアの組み合わせによる情報発信
 - インターネット配信、現地ラジオ局での再送信、短波、衛星放送など、地域の特性に合わせて最適な手段で情報を発信
- 24時間の英語音声サービス
 - テレビ英語放送のコンテンツをマルチ展開 衛星放送のほか、インターネットでも配信し、スマートスピーカーなどを通して広く提供

(3)インターネットサービス

ウェブサイトとアプリにより NHK ワールド JAPAN の英語テレビ放送をライブストリーミングで配信。また、オンデマンドサービスや SNS などを通して、多彩な映像・音声コンテンツを多言語で提供。

- デジタルシフトが進む世界での認知向上・視聴拡大のため信頼できる良質なコンテンツの発信強化
 - ニュースや特集企画のデジタル発信を拡充
 - VODの多彩なラインナップをさらに充実
 - AI自動翻訳を活用し、多言語コンテンツを強化
 - 公式ウェブサイトのデザイン刷新と操作性向上
- 訪日・在留外国人向け安全・安心情報発信の強化
 - 非常時の情報に加え、日常の防災・暮らしに役立つ情報を発信
 - 自治体などと連携し、地域社会参加や共生を支える情報を提供
- 外部プラットフォームを通じた発信の強化
 - ニュース・情報を各プラットフォームの特性に合わせて発信、若年層の認知向上と新規ユーザー開拓につなげる

(4)NHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）

「おはよう日本」や「ニュース7」など国内のニュースを中心に、日本の最新情報や地域情報を世界に発信。

- 国内の最新ニュース・情報を発信
 - ニュースを中心に、最新情報を国内と同時に発信
 - 日本各地の魅力を再発見できる番組を提供
- 海外の日本人の安全と安心に貢献
 - 国内外の自然災害や大きな事件・事故などの発生時には、日本語のライフラインとして、必要な情報を正確かつ迅速に提供

(5)NHKワールド・ラジオ日本（日本語・在外邦人向け放送）

ニュースや情報番組、音楽番組など多彩な音声コンテンツを、国内のラジオ第1放送と同時に放送。

- 最新のニュース・番組、安全・安心情報の提供
 - 国内のニュースや情報番組、スポーツ中継など日本の情報を発信
 - 大規模な災害や事件・事故の際は、国内と同時に最新ニュースを速報

3. 新設・刷新番組の概要

NHKワールド JAPAN テレビ(英語・外国人向け放送)

○ 「Documentary 360」<新設>

<土日・前9:10~10:00>ほか

多様なテーマに多彩なアングルで迫る、国際放送のフラグシップとなるドキュメンタリー枠。「NHKスペシャル」「ETV特集」などの英語版や、国際放送の独自番組から厳選したラインナップで、日本ならではの視点やグローバルな課題に対する取り組みなどを、世界に向けて発信します。

○ 「Chatroom Japan」<新設>

<金・後5:23~5:28>ほか

300万人を超える外国人が暮らすようになったニッポン。在留外国人たちの声に耳を傾け、ウェブサイトとも連動して反響を取り込み、取材をさらに進める参加型番組。2022年度から特集として放送してきた番組を定時化し、在留外国人向けの情報発信の強化につなげます。

○ 「FRONTRUNNERS」<刷新・強化>

<水・前11:30~11:58>ほか

さまざまな分野で活躍する日本人を紹介する人物ドキュメンタリー番組。新年度は、社会性のあるテーマを強化。特に、平和で持続可能な世界の実現に挑む日本人の姿を分厚く伝えます。

4. 放送時間等

(1)放送時間(1日)

[NHKワールド JAPAN]

<テレビ(英語・外国人向け放送)>

放送時間	23時間以上
------	--------

<ラジオ(17言語・外国人向け放送)>

使用言語(17言語)	放送時間
英語	26時間12分
中国語	2時間50分
朝鮮語	2時間51分
ロシア語	2時間20分
インドネシア語	1時間53分
タイ語	1時間20分
ベトナム語	0時間51分
ビルマ語	1時間08分
ベンガル語	1時間20分
ヒンディー語	1時間33分
ウルドゥー語	1時間20分
フランス語	1時間18分
ペルシャ語	1時間25分
アラビア語	2時間38分
スワヒリ語	1時間20分
スペイン語	1時間08分
ポルトガル語	0時間39分
合計	52時間06分

[NHKワールド・プレミアム](日本語・在外邦人向け放送)

放送時間	およそ5時間
------	--------

[NHKワールド・ラジオ日本](日本語・在外邦人向け放送)

放送時間(日本語)	24時間
-----------	------

(2)部門別定時放送時間および比率(週間)

[NHKワールド JAPAN]

<テレビ(英語・外国人向け放送)>

	放送時間	比率
報道	時間 分 117・54	% 71.0
インフォメーション	48・6	29.0
合計	166・00	100.0

<ラジオ(17言語・外国人向け放送)>

	放送時間	比率
報道	時間 分 224・27	% 61.5
インフォメーション	140・15	38.5
合計	364・42	100.0

[NHKワールド・プレミアム](日本語・在外邦人向け放送)

	放送時間	比率
報道	時間 分 32・42	% 91.0
インフォメーション	2・29	6.9
娯楽	0・45	2.1
合計	35・56	100.0

[NHKワールド・ラジオ日本] (日本語・在外邦人向け放送)

	放送時間	比率
報道	時間 分 109・32	% 65.2
インフォメーション	56・38	33.7
娯楽	1・50	1.1
合計	168・00	100.0